

# コロナ禍における実務実習の実態調査と学修効果の検証：コロナ禍での効果的な実務実習の提案とポスト・コロナの実務実習に向けた検討

## 1. 研究の対象

2019～2024 年度に実務実習を行う慶應義塾大学薬学部の薬学科生

## 2. 研究目的・方法

コロナ禍での実務実習における到達度、「代表的 8 疾患の情報共有シート」及び「日誌の評価シート」の実態調査を行います。これにより、コロナ禍により制限が生じる中でもより良い実務実習の実施を可能とする改善案の提案及びその実施に向けた取り組みの実現を目指しています。本研究に必要な情報は、実務実習指導・管理システム（富士ゼロックスシステムサービス株式会社）、提出物である代表的 8 疾患の情報共有シートの集計表及び日誌による評価シートから抽出を行います。

研究実施期間：2021 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日まで

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

実務実習指導・管理システムに保存されている到達度、実習生の提出物である代表的 8 疾患の情報共有シートの集計表及び日誌による評価シートからデータを抽出する。

## 4. 外部への試料・情報の提供

本研究は単施設研究であり、他機関への試料・情報の提供は行いません。

## 5. 研究組織

慶應義塾大学薬学部 実務実習委員会（医療薬学部門、社会薬学部門及び病院薬学講座）

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、学生もしくは保証人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も学生に不利益が生じることはありません。

(研究責任者)

慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター医療薬学部門

教授 中村 智徳

〒105-8512

東京都港区芝公園 1-5-30

TEL: 03-5400-2618

E-mail: nakamura-tm@keio.jp

(研究事務局)

慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター

教授 鈴木 小夜

〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30

TEL:03-5400-1418

FAX:03-5400-2651

E-mail:suzuki-sy@pha.keio.ac.jp

作成年月日 2021年3月12日 第1版

以上